

地域のために！

消防団の活動をご紹介します

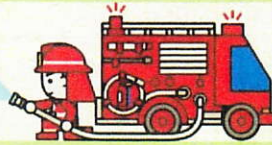
平常時の活動

消防訓練

いざという時に備えて、訓練は欠かすことができません。消防団員は働いている人が多いため、訓練は集まりやすい早朝や夜に行われます。

救命講習会

急な疾患やケガに、誰もが素早く的確に対応できるよう、心肺蘇生法やAEDの使用方法などの応急手当の普及・指導を実施しています。



防火啓発活動

地域住民の防災意識を向上させるため、学校や町内会の集まりなどに出向き、消火訓練や防災クイズ大会といった防災啓発を行っています。

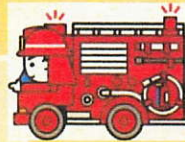
住宅防火訪問

特にひとり暮らしの高齢者宅など、個別に家庭を訪問し、防火啓発を行っています。災害時に支援が必要な方や世帯状況の把握に努めています。

災害時の活動

消火活動

火災発生時、消防団員は現場に駆けつけ早期鎮火に努めます。また、火災現場が混乱しないように、交通整理などの後方支援も行います。



水防活動

台風や集中豪雨で河川が氾濫したり堤防が決壊したりしないよう、土のう積などの水防活動を行い、被害の軽減（減災）に努めます。

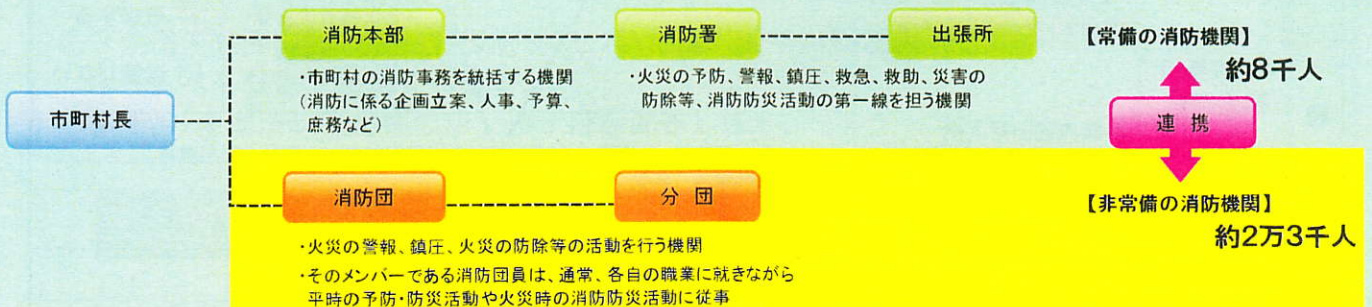
救助活動

地震などの自然災害発生時、的確かつ迅速に救助・救出活動を行います。地形や道路網などを熟知している消防団員は貴重な存在です。



消防団の位置付け

消防団は、常勤の消防職員が勤務する消防署とは異なり、火災や災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を生かした消火・救助活動を行います。消防団の身分は、非常勤特別職の地方公務員です。



地域の安全・安心を守る 消防団を応援してください！

